

※ 本資料は、原則、複製を禁止していますので、予めご了承ください。

C A S E

世界戦に勝つ

特許情報活用

## Mini Seminar

(10分バージョン)



特許情報で開発戦略を調べる  
アナリスリサーチ株式会社

# 自己紹介

講師

アナリスリサーチ株式会社

代表取締役CEO

松井 紳造

イノベーション、新規事業開発、特許分析の3つのオリンパス経験を使ってモビリティ分野に特化した特許情報活用メソッドを開発し創業。この独自メソッドを使いこなすスペシャリストとしてセミナー講師やお客様サポートを担っています。

オリンパス経験から

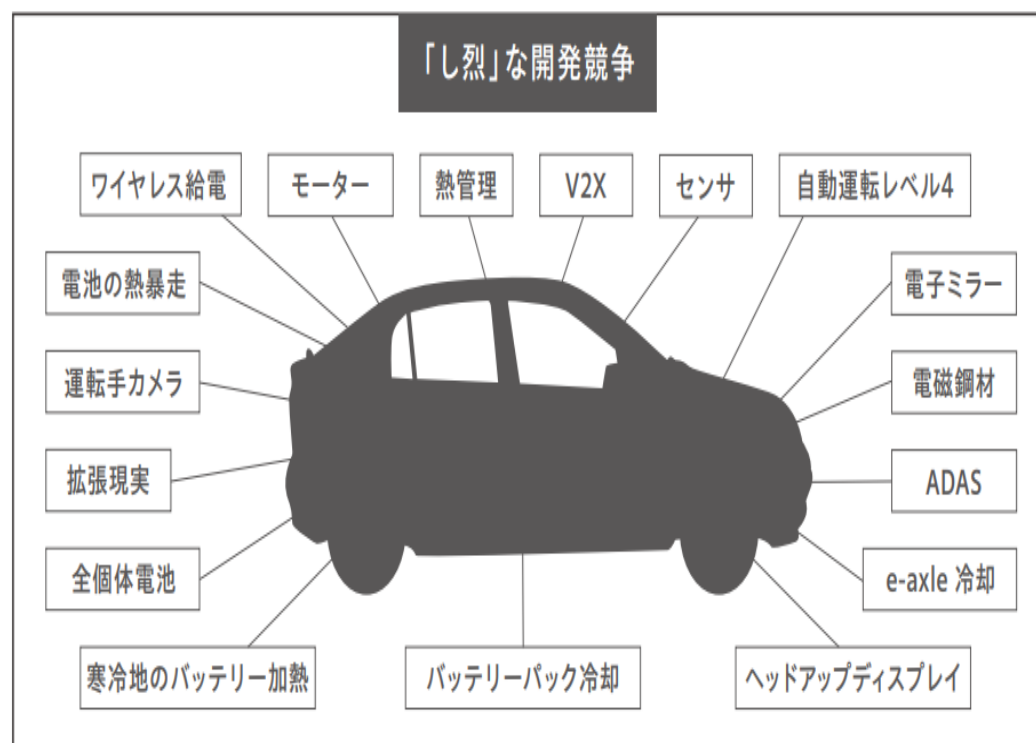
「CASEには特許情報が役立つ」

そう思って創業しました。

## 特許情報で分かること

### CASE各技術で**開発競争**「し烈」です!

世界中の企業が同じ技術を同時に開発しています!



イラスト提供; SUPER PENGUIN

みなさんが開発着手する技術は、後発になる可能性があります。  
作戦を練るための、「勝つ特許情報活用」をご提案します。

### 〈3つの活用〉

- ① 世界を見て
- ② 学んで
- ③ 超える

この後、詳しく説明します。

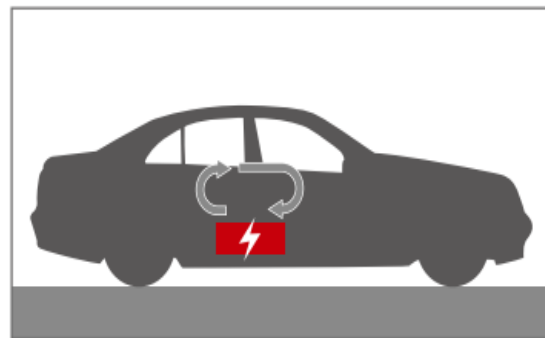
# 1. 世界を見て

世界戦、世界のライバルを調べて下さい。

例えば、「EV熱制御」技術を開発する企業の特許情報で調べてみました。

〈EV熱制御とは〉

バッテリーの発熱が航続距離に影響するなど、EV普及のブレークスルー技術。TESLAのオクトバルブが話題で知られる技術。



イラスト提供; SUPER PENGUIN

## 〈事例〉 「EV熱制御」開発

特許情報でみると、

TESLAだけじゃない。FORD,BENZ,など、**世界の約100社が開発中!**

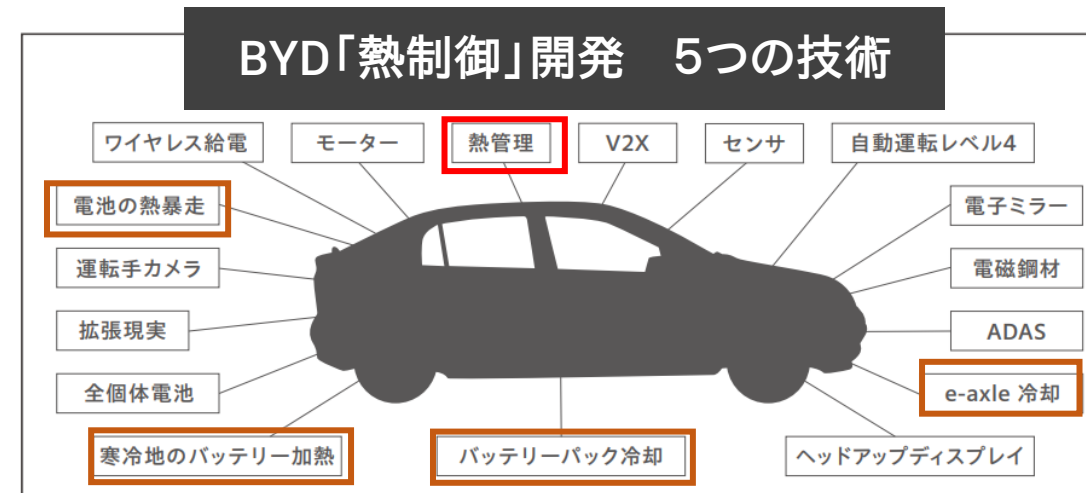
し烈な開発競争!

ハンドブックP11掲載

例えば、BYD は、主に、5つの熱制御技術を開発中。

その1つが、「弁群統合モジュール」で、オクトバルブの類似技術。100万円レベルの高額部品になる複雑な機構をコストダウンをして実用化中。

その他、「加熱制御」「電池の熱暴走対策」などを開発し、車両メーカーの中でも先行している開発状況なのが「BYD」



イラスト提供; SUPER PENGUIN

ハンドブックP14掲載

# 世界を調べる 難しさ

自分で特許情報を調べることができない方は多くいます。

例えば、特許を調べる経験がない。特許分類など特許の専門用語が分からない。調べるべき技術のキーワードが分からない、などによって、調べられない方。

ただし、世界を調べることは、実は、特許調査プロでも難しい。

【理由】 出願国が母国だけだから。情報が日本特許にないから。例えば、BYDが中国特許、BENZがドイツ特許、GMが米国特許、だけ。世界を同時に調べることは、難しいことです！

## ハンドブックP12掲載

### 〈BYDを調べる方法〉

中国語の中国特許を調べる必要があります。他の国に出願しないからです(下表)。

	出願国			
	日本	中国	ドイツ	米国
中国BYD	3%	100%	0%	3%
ドイツBENZ	8%	3%	100%	4%
米国GM	0%	75%	59%	100%

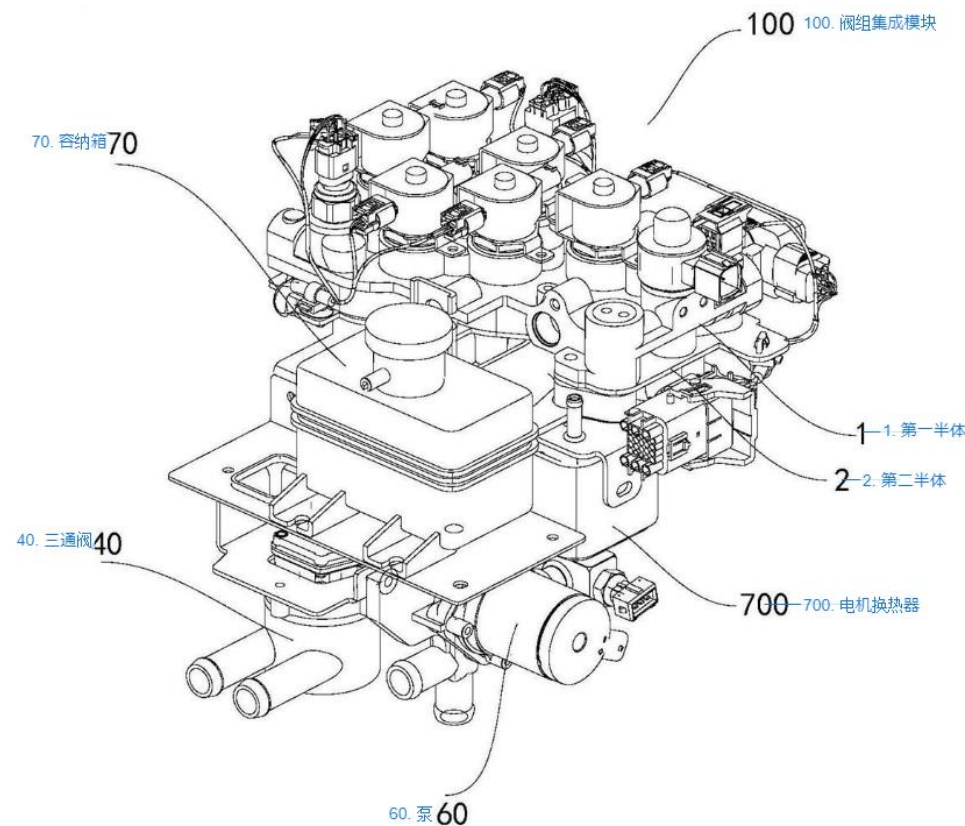
### 〈サポートします〉

- 世界をしらべます。中国語とドイツ語と韓国語を同時に調べられるツールを採用。
- しかも、みなさんが要望を言い、弊社が調べ、結果をプレゼンテーションでご報告するので、みなさんは、聴くだけでライバルの開発内容を理解できる。とても便利です。



## 参考) 採用ツール

### 【例】 BYD「弁群統合モジュール」



#### 【翻訳】 名称:

熱管理システム用の弁群統合モジュール、車両熱管理システム及び車両

#### 要約

本公开涉及一种用于热管理系统的阀组集成模块、车辆热管理系统及车辆，热管理系统具有多种预设热管理模式，阀组集成模块包括：多个流道，设置于阀组集成模块内部；阀组，阀组包括多个阀，阀设置于阀组集成模块上，阀与流道连通；通过阀的导通或关断，连通多个流道以形成不同的流体通道，实现多种预设热管理模式中的至少一个。通过在阀组集成模块内部设置多个流道以替代现有的连接管路，有利于减少热管理系统中的连接管路的设计；在阀组集成模块上集成具有多个阀的阀组，方便进行维修拆卸地同时还能够有效减少用来安装各个阀的支架设计；并且，阀组集成模块内部多个流道的设计、以及集成的多个阀的设计也利于降低阀组集成模块的重量，从而有利于整车轻量化的设计，能够降低成本和油耗。

#### 【翻訳】

本発明は、熱管理システムに用いられるバルブ群統合モジュール、車両熱管理システム及び車両に関し、熱管理システムは、予め定められた複数の熱管理パターンを有し、バルブ群統合モジュールは、以下を含む：複数の流路は、バルブ群集積モジュール内部に設けられている；バルブ群は複数のバルブを含み、バルブはバルブ群統合モジュールに設けられている；バルブは流路に連通している；弁の導通または遮断により、複数の流路が形成され、複数の種類のプリセット熱管理パターンが実現される。弁群統合モジュール内部に既存の接続管路を置き換えることで、熱管理システムにおける接続管路の設計が簡化される。バルブ群統合モジュールには、複数のバルブを有するバルブ群が集積されており、メンテナンスの取り外しを容易にすると同時に、各バルブを取り付けるためのマウント設計も効果的に低減することができる；また、バルブ群集積モジュール内部の複数の流路の設計、及び集積された複数のバルブの設計も、バルブ群統合モジュールの重量の低減に有利であり、車両全体の軽量化の設計に有利であり、コストや燃費を低減できる。

日本語で  
検索可能

## 2. 学んで

特許情報を開発ノウハウとして学んでください。  
開発してから気づくような「技術課題」を開発せず  
に知ることが重要です。

### 〈従来〉

特許権を避けるために読むものが特許情報  
でした。しかし、ノウハウとして読めている人は少  
ないと思います。

### 〈特許制度とは〉

産業発展を目的として公開する制度。開発ノウ  
ハウとして活用することを推奨しています。

ハンドブックP6掲載

## 〈事例〉 中国BYDのサスペンション開発ノウハウ

みなさんが全く知りえていないこんな情報を学ぶことができます。

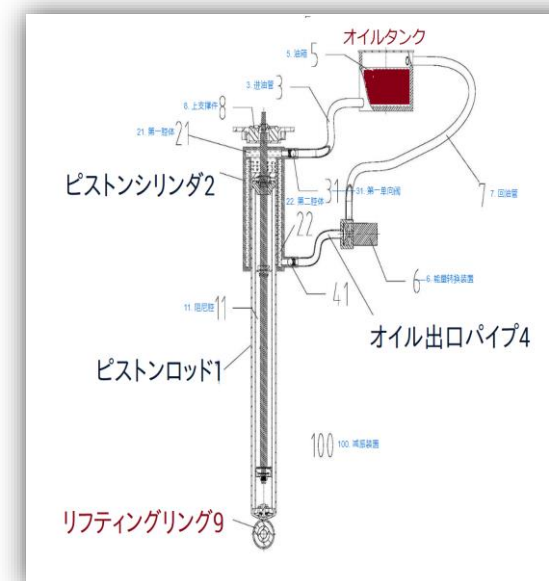
### 開発する「技術課題」と「解決手段」

BYDサスペンションの課題は、一般道と悪路の両  
方に適応できるサスペンション。  
従来の「電磁アクティブマウントでは振動減衰効果  
が低い」課題に対し、油圧式を選んで開発。上下の  
油圧ポンプで調整するショックアブソーバを4輪独  
立に備えることで、悪路の振動を抑制できる車両  
を開発している。



### 〈開発内容の内訳〉

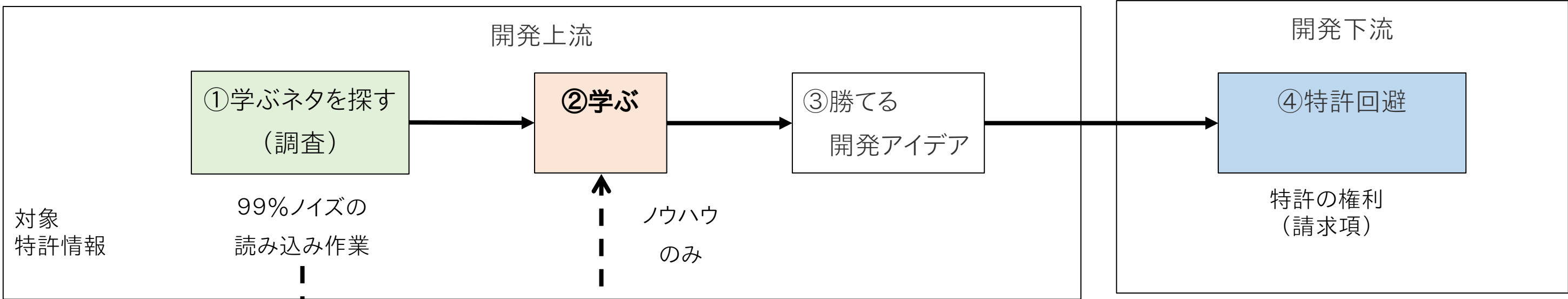
油圧式アクティブサスペンション  
ショックアブソーバ  
エアーサスペンション昇降装置  
制振装置、制御構造  
4輪にアクティブサスペンションを使った車両



ハンドブックP13参照

# 学ぶ 難しさ

各STEPで、特許情報の活用の仕方に大きな違いがあります。  
STEPの入れ替えや同時作業は、避けてください。



## 〈学ぶサポート〉

- 学ぶ環境づくりをサポート。学ぶネタを探します。  
みなさんにノイズ特許を読まないで済むように、  
技術解釈など注釈付きでプレゼンテーションでご報告します。



### 3. 超える

学んだあとは、超える特許情報活用！

ライバルが開発する特徴的な技術を把握し、自らの特徴を検討して下さい。

ハンドブックP8, 9掲載

### 〈事例〉 SONYの「音のADAS」

SONYのクルマの開発技術の特徴を把握しました。

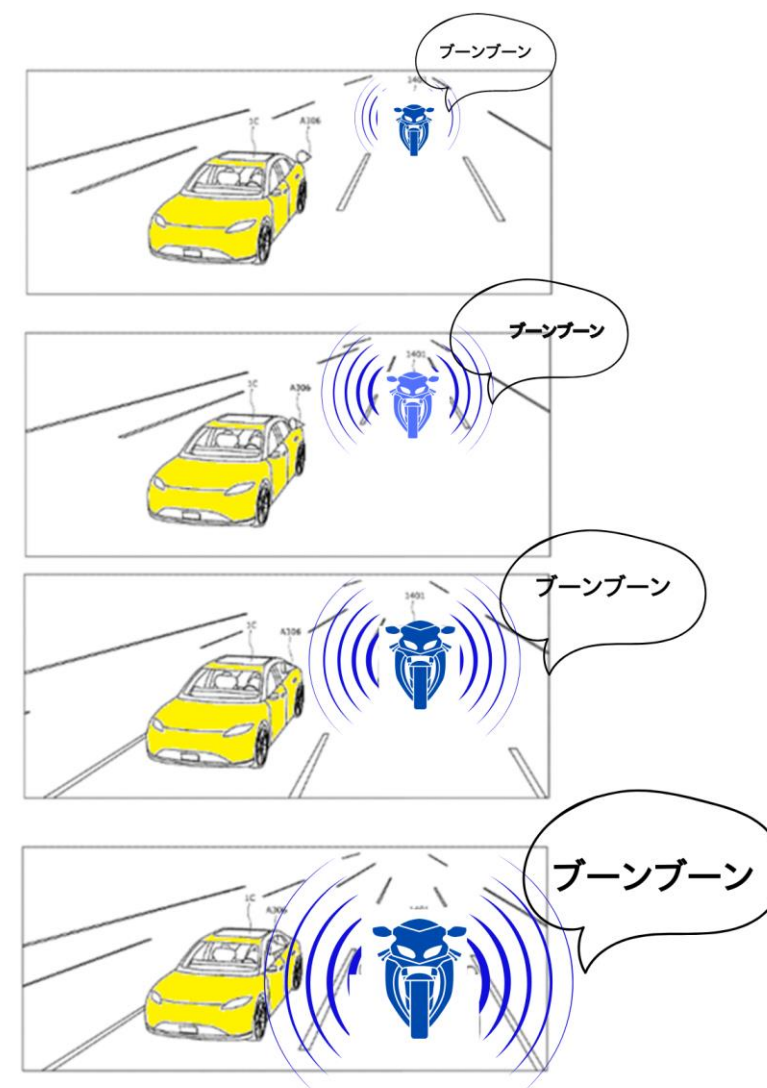
#### 〈SONYのADAS開発〉

Sonyは、運転支援(ADAS)技術を開発中です。

開発内容は、危険等を表示で知らせる「表示のADAS」機能と、音で知らせる「音のADAS」機能を開発しています。

#### 「音のADAS」

「表示のADAS」機能は、多くの車両メーカーが開発していますが、「表示」そのものが危険になるケースがあると考えたSONYは、「音のADAS」を開発中。仮想音源と音像を制御する技術を開発し、「直観」で安全に運転できる差別化機能を開発していることが特許情報から分かります。



ハンドブックP16掲載

## 超える 難しさ

特許情報から「特徴的な技術」を把握する作業は、簡単ではありません。

## 〈事例〉

SONYの「音のADAS」機能は、商品性が高い技術として把握しました。

調べ方をご紹介します。

**〈独自メソッド〉** 以下手順で把握します。

1. 「開発プロジェクト」の特許群を集め、開発の特徴部を把握。
2. 特徴部の企業比較をした上で、当該企業が狙う差別化性を把握。
3. 発明者数等で組織的な本気度を測る。

ハンドブックP8, 9掲載

**〈超えるサポート〉**

独自メソッドを操って、サポートします。

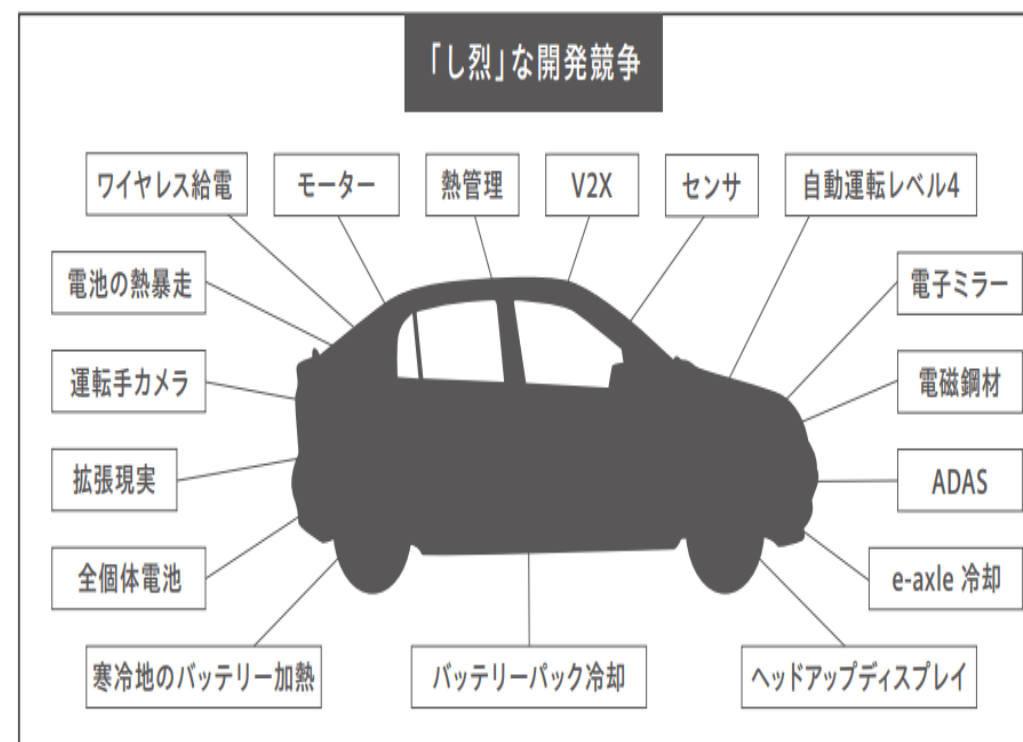
## まとめ

CASE世界戦に勝つための特許情報活用について、ご提案させていただきました。

### 〈3つの活用〉

- ① 世界を見て
- ② 学んで
- ③ 超える

中国企業など先行開発企業の開発ノウハウを活用して、次世代で勝ってください！



イラスト提供; SUPER PENGUIN

これで終了です

ご清聴ありがとうございました。



特許情報で開発戦略を調べる  
アナリサリサーチ株式会社